
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2009年2月12日号

◎ 2008年12月における中国の生鮮農産物の卸売市場価格の動向
【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2008年12月における生鮮農産物の卸売市場価格の動向を公表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

農業部の「全国農産物卸売市場情報ネット」によると、2008年12月の生鮮農産物の卸売価格指数は147.7（2000年＝100）で、2000年の価格水準に比べ47.7%高、前月比102.0（前月＝100）、前年同月比97.6（前年同月＝100）となった。

2008年12月は祝日が近づき、豚肉の消費需要が高まって価格が上昇した一方、牛肉及び綿羊・ヤギ肉、鶏卵価格はいずれも下落した。野菜価格は比較的大幅に上昇し、うち果菜類価格は上げ幅が最大となったほか、葉菜類も2割以上の上昇となった。水産物価格は品目により上下があったが、変動幅は小さかった。果物価格は4か月連続で上昇し、2008年12月は前月比16.47%高となった。具体的な状況は、下表の通りである。

表1 2008年12月の生鮮農産物の卸売価格

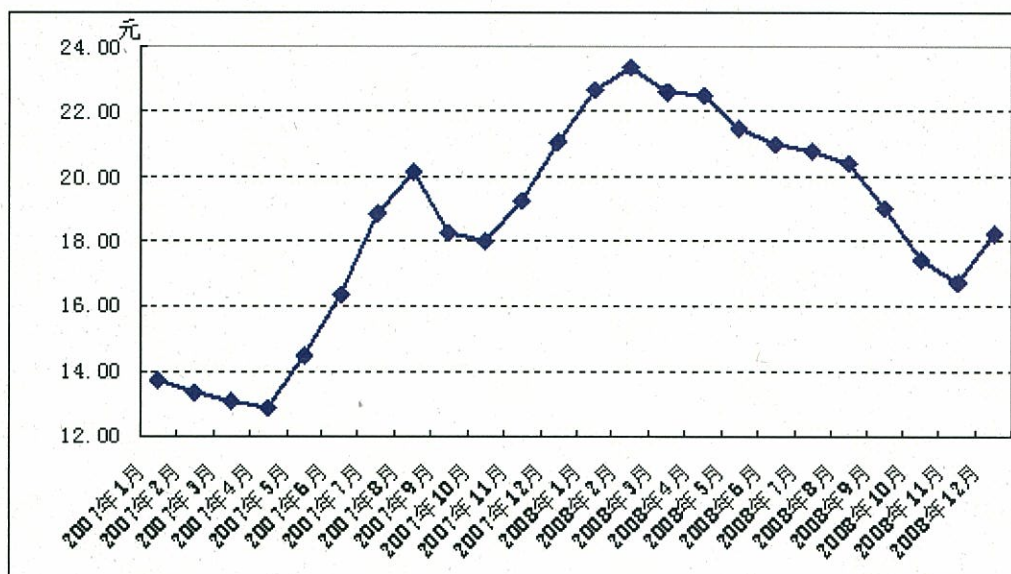
(単位：元/kg)

品目	12月平均価格	前月比	前年同月比	11月平均価格
豚肉	18.23	9.19%高	13.35%安	16.70
牛肉	28.47	0.64%安	15.07%高	28.66
綿羊・ヤギ肉	29.43	1.00%安	9.48%高	29.72
鶏卵	6.24	2.57%安	1.06%安	6.41
海水魚	16.48	0.77%高	19.96%高	16.35
淡水魚	9.36	1.75%安	15.30%高	9.53
野菜(果菜類)	3.04	36.58%高	1.62%安	2.23
"(葉菜類)	1.32	20.50%高	1.45%安	1.09
果物	4.24	16.47%高	13.81%高	3.64

1 牛肉及び綿羊・ヤギ肉価格は小幅に下落、豚肉価格は反発

2008年12月は祝日が近づき、食肉の消費需要が次第に増加し、豚肉価格が上昇したものの、市場販売状況は良好で、同月の豚肉卸売価格は1kg当たり18.23元、前月比9.19%高・前年同月比13.35%安となった。

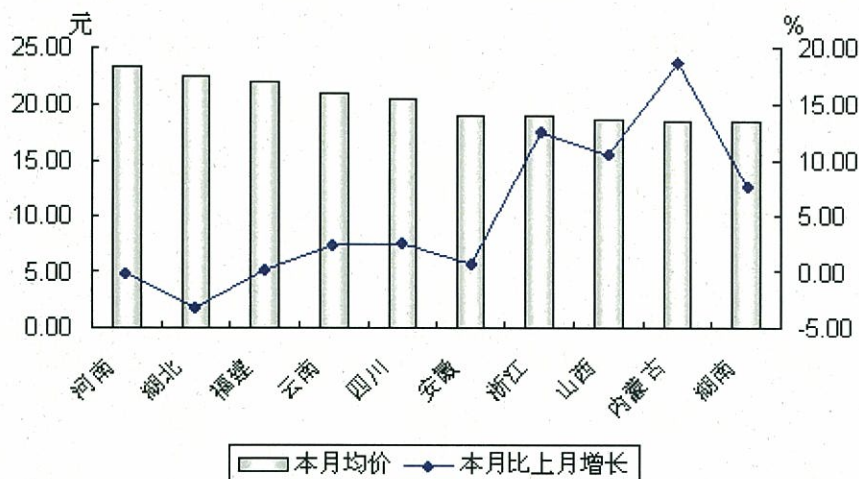
図1 2007年1月～2008年12月の豚肉卸売価格の推移



豚肉価格が最高だったのは河南省で、前月比0.09%安の同23.40元となった。第2位の湖北省は、3.12%安の同22.43元となった。2008年12月は河南省及び湖北省を除き、大部分の地区で豚肉価格が上昇し、うち上げ幅が最大であったのは内蒙古自治区で、前月比18.59%高となった。また、豚肉価格が最低だったのは北京市及び陝西省で、それぞれ16.73

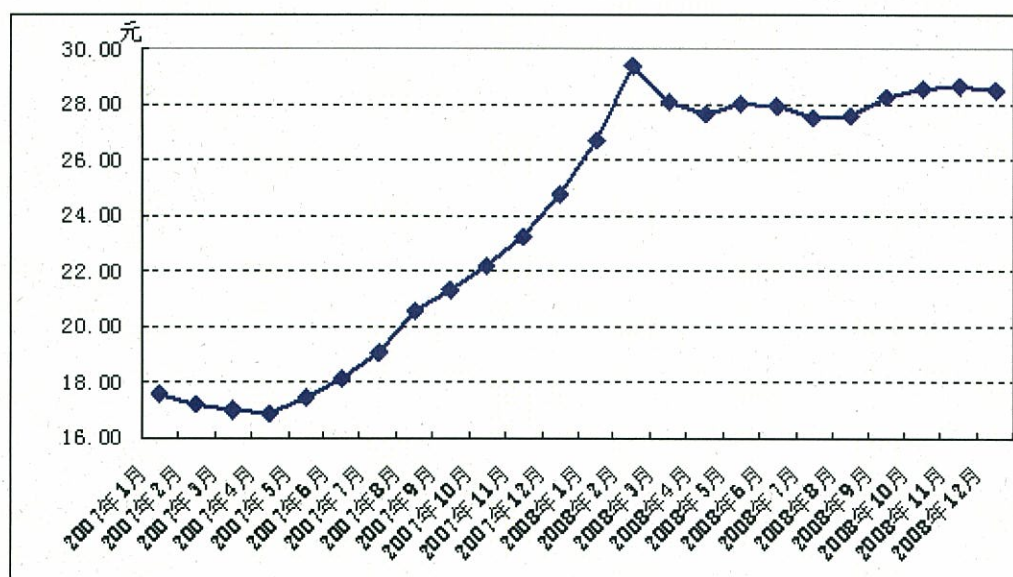
元及び16.61元となった。

図2 2008年12月の豚肉平均価格トップ10



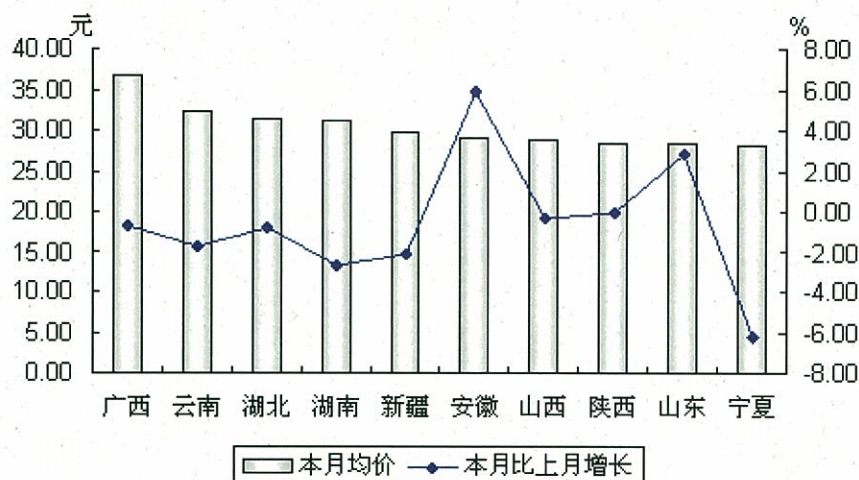
2008年第4四半期になっても牛肉価格は比較的安定に推移しているものの、12月はわずかに下落傾向を示し、その卸売価格は1kg当たり28.47元、前月比0.64%安・前年同月比15.07%高となった。

図3 2007年1月～2008年12月の牛肉卸売価格の推移



牛肉価格が最高だったのは広西チワン族自治区で、前月比0.75%安の同36.64元となった。雲南省、湖北省、湖南省、湖北省では牛肉価格が比較的高く、いずれも同30元以上であった。ただし8割近い地区で牛肉価格が下落し、下げ幅は1～5%であった。牛肉価格が最低だったのは江蘇省で、前月並みの同21.00元であった。

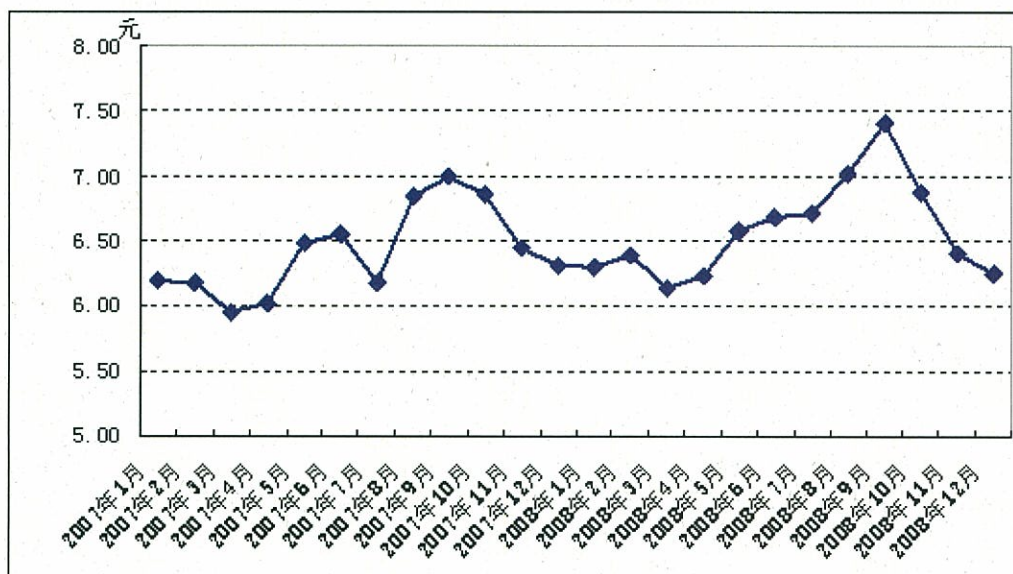
図4 2008年12月の牛肉平均価格トップ10



2 鶏卵価格は下落を続けるも、下げ幅はやや緩慢に

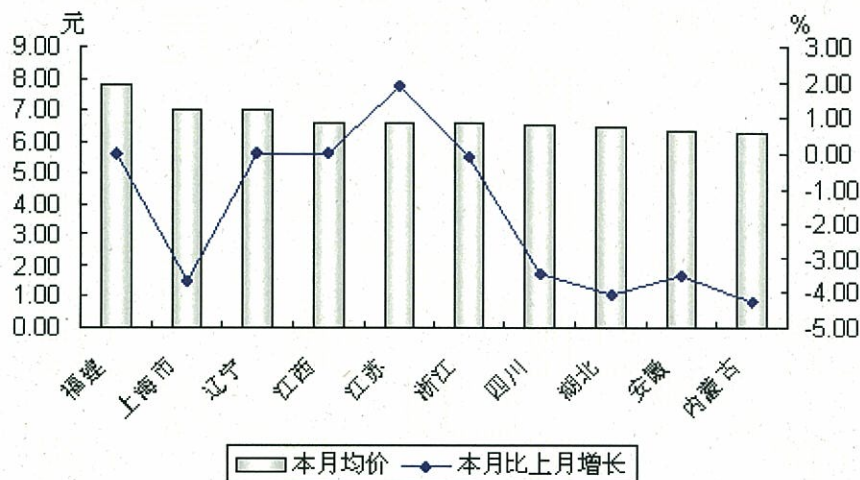
2008年12月も鶏卵価格は下落を続け、前月比2.57%安の1kg当たり6.24元となったが、下げ幅は前月よりも緩やかとなり、前年同月比では1.06%安となった。鶏卵価格は、9月に同7.5元とピークに達した後、急速に下げに転じて3か月連続で下落し、比較的低水準で推移している。

図5 2007年1月～2008年12月の鶏卵卸売価格の推移



鶏卵価格が比較的高かったのが福建省及び上海市で、それぞれ同7.80元及び7.03元となったが、2008年12月は9割の地区で鶏卵価格が下落を続けたが、下げ幅は前月に比べ緩慢であった。陝西省、山西省、天津市、北京市、河北省及び遼寧省では、いずれも同6.0元以下となった。

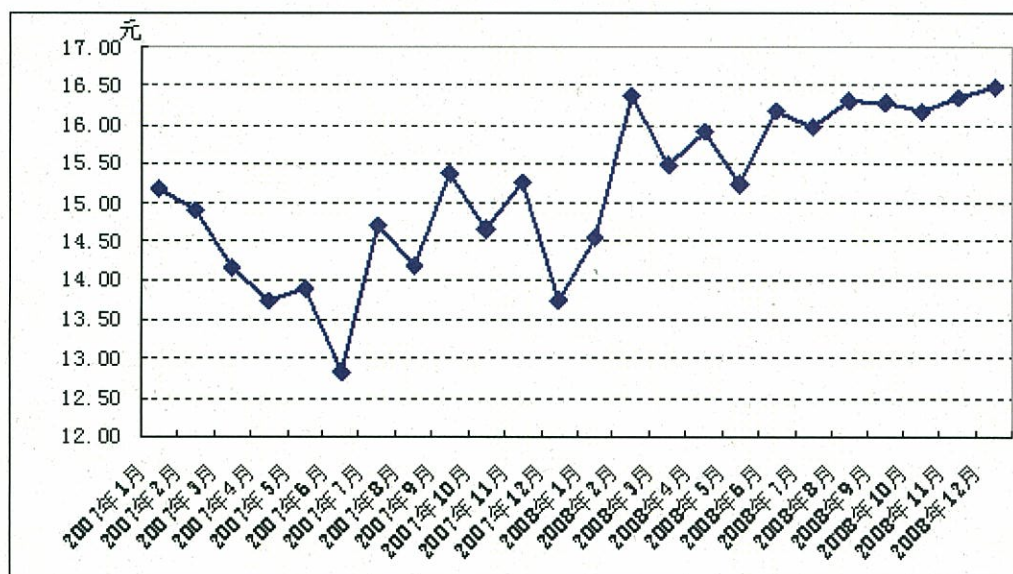
図6 2008年12月の鶏卵平均価格トップ10



3 海水魚価格は小幅上昇、淡水魚価格引き続き下落

2008年12月の全国11観測対象省市の海水魚平均卸売価格は1kg当たり16.48元で、前月比0.77%高、前年同月比19.96%高となった。うち大タチウオ、小タチウオ、フウセイ及びキグチ価格は、それぞれ1kg当たり14.10元、11.35元、26.48元及び14.32元となった。大タチウオ及び小タチウオ価格は前月比0.25%安及び0.94%安、前年同月比では15.11%高及び20.34%高となった。フウセイ及びキグチ価格は前月比1.73%高及び9.04%高、前年同月比では34.42%高及び3.80%高となった。

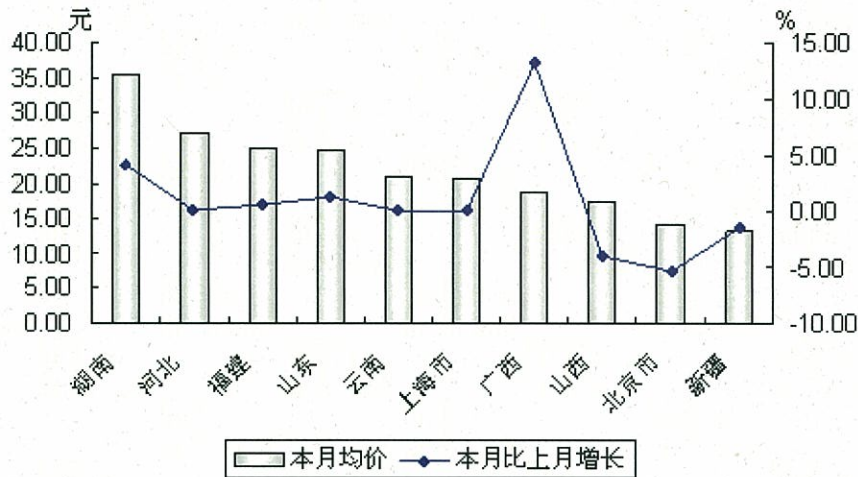
図7 2007年1月～2008年12月の海水魚卸売価格の推移



海水魚価格が最高だったのは湖南省で、前月比4.11%高の同35.50元となった。第2位は河北省で、前月並みの同27.00元となった。また、価格が比較的低かったのは内蒙古自

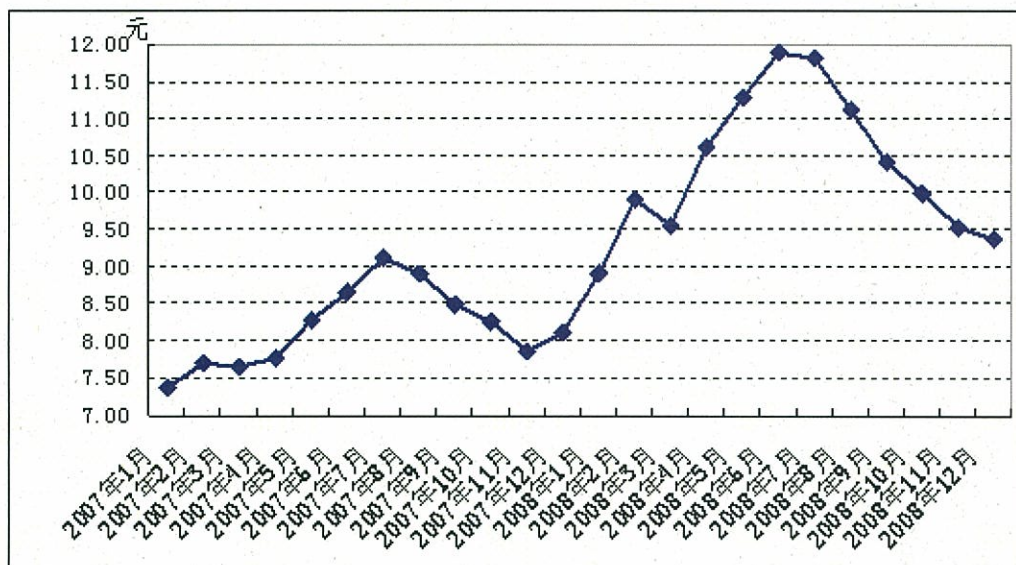
治区及び陝西省で、それぞれ同13.18元及び12.50元となった。

図8 2008年12月の海水魚平均価格トップ10



2008年12月の淡水魚平均卸売価格は1kg当たり9.36元で、前月比1.75%安、前年同月比15.30%高となった。うちソウギョ、コイ、ハクレン、フナの4種の淡水魚価格は、それぞれ同11.18元、9.59元、6.66元および10.22元で、前月比では0.93%安、0.87%高、1.12%高および3.73%安、前年同月比では21.04%高、12.74%高、22.99%高および12.79%高となった。

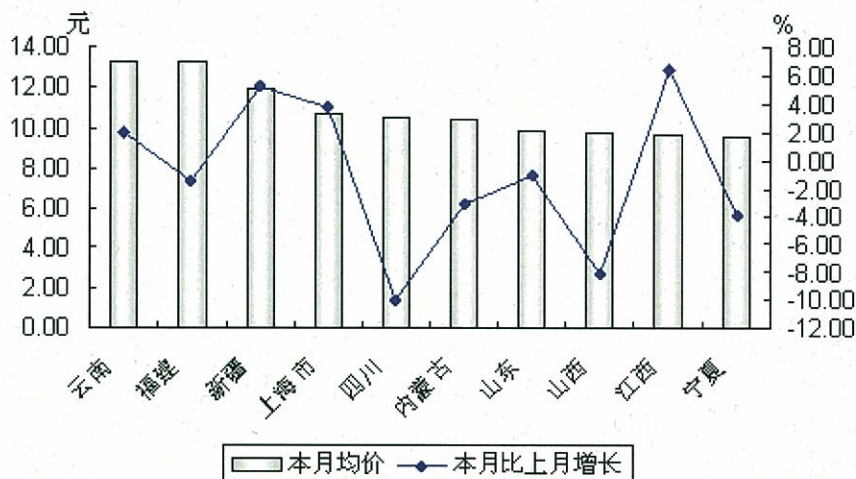
図9 2007年1月～2008年12月の淡水魚卸売価格の推移



淡水魚価格が最高だったのは雲南省で、前月比1.92%高の同13.25元となった。観測対象省市中7割の地区で淡水魚価格が下落し、最大下げ幅は9.96%であった。また、価格が

比較的低かったのは安徽省及び湖北省で、それぞれ同7.87元および6.90元となった。

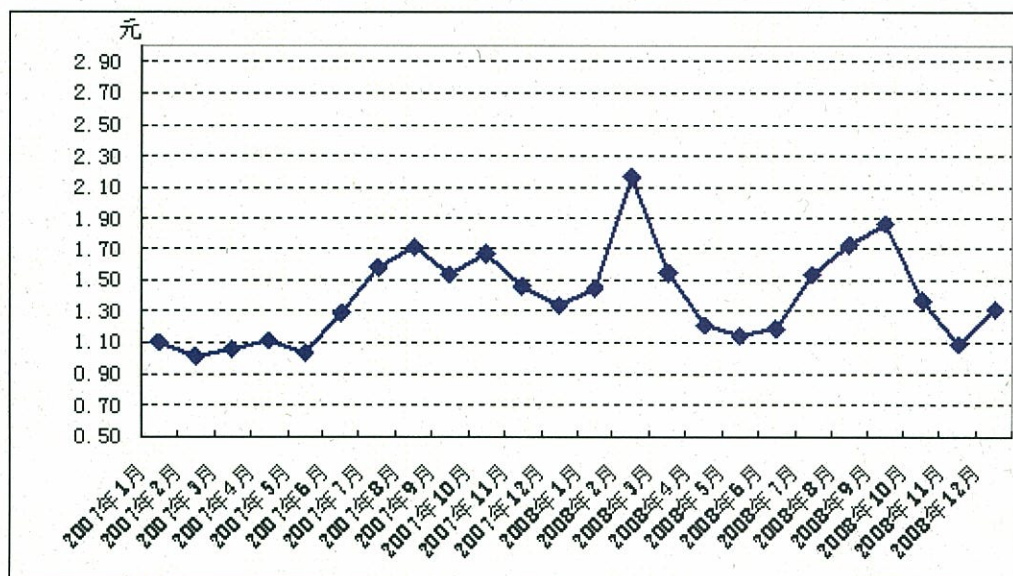
図10 2008年12月の淡水魚平均価格トップ10



4 野菜価格は大幅に上昇、果菜類価格は上げ幅が顕著

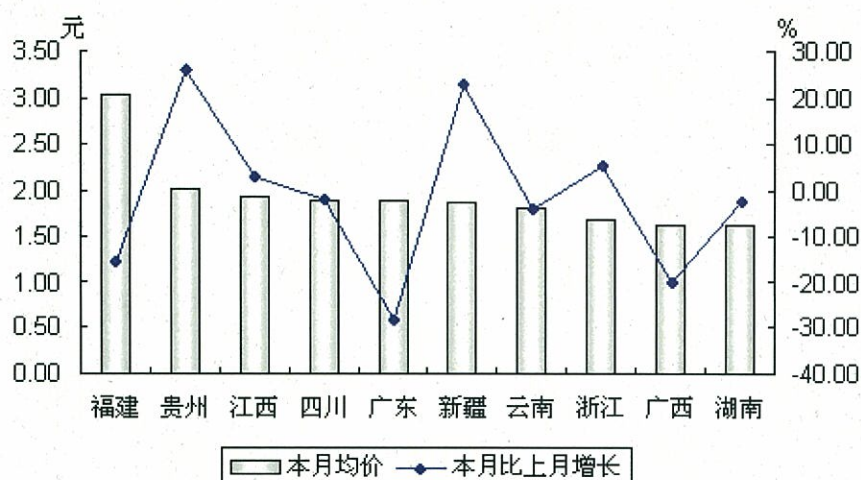
2008年12月は祝日が近づいた影響から葉菜類の需要が急速に増加し、価格が大幅に上昇した。葉菜類の平均卸売価格は1kg当たり1.32元で、前月比20.50%・前年同月比1.45%となった。うちハクサイ、セロリ、ホウレンソウ及びアブラナ価格は、それぞれ同0.49元、1.55元、1.86元および1.51元で、前月比ではハクサイが5.99%安となったほかは、セロリ、ホウレンソウ及びアブラナ価格が20.97%高、19.35%高及び31.42%高となった。ただし、前年同月比では、セロリ価格が高かったのを除き、ハクサイ、ホウレンソウ及びアブラナはいずれも前年並みであった。

図11 2007年1月～2008年12月の葉菜類卸売価格の推移



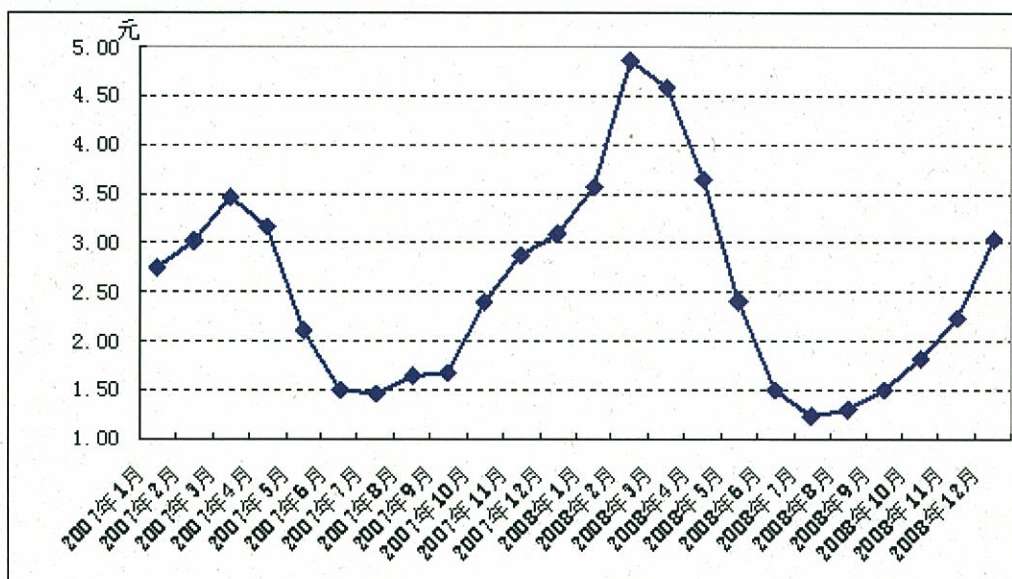
葉菜類平均価格が最高だったのは福建省で、前月比15.62%安の同3.04元となった。観測対象地区中8割近くの地区で価格が上昇し、うち上海市、遼寧省、天津市、河北省及び河南省では上げ幅が4割以上となった。上げ幅が最大だったのは上海市で、前月比55.76%高の同1.58元となった。河北省および河南省では上げ幅が4割を超えたものの、他の地区に比べ価格は比較的低水準であった。

図12 2008年12月の葉菜類平均価格トップ10



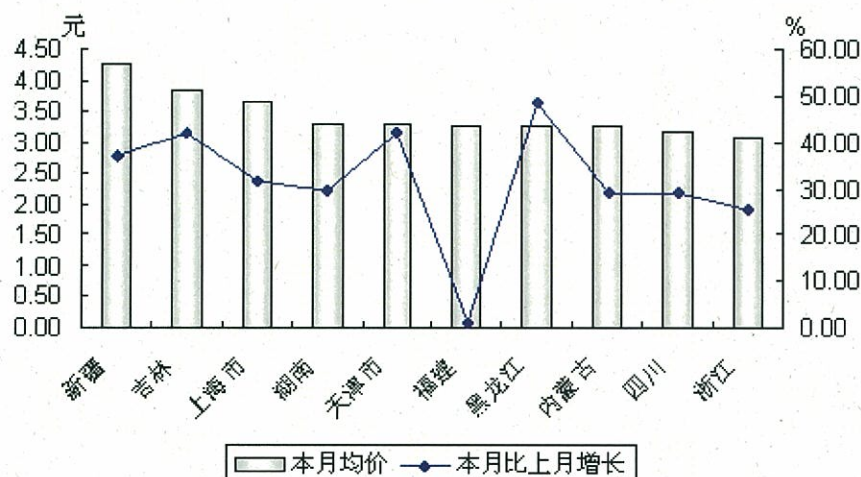
また、2008年12月の果菜類平均価格は1kg当たり3.04元で、前月比36.58%高・前年同月比1.62%安となった。うちトマト、ササゲ、キュウリ、ナス及びピーマン価格は、それぞれ同2.13元、4.74元、2.80元、2.50元及び3.39元で、前月比ではそれぞれ19.18%高、37.09%高、29.61%高、27.38%高及び59.92%高となった。また、前年同月比では、トマト、ナス及びピーマン価格がそれぞれ6.01%安、19.85%安及び0.86%安となった一方、ササゲ及びキュウリ価格はやや上昇した。

図13 2007年1月～2008年12月の果菜類卸売価格の推移



果菜類平均価格が比較的高かったのは新疆ウイグル自治区及び吉林省で、それぞれ同4.27元および3.82元となった。2008年12月は、いずれの地区とも果菜類価格が上昇し、最大上げ幅は60%に達し、そのほかの省市の価格も20%以上の上げ幅となった。果菜類価格が最低だったのは広西チワン族自治区で、前月比23.61%高の同2.33元であった。

図14 2008年12月の果菜類平均価格トップ10

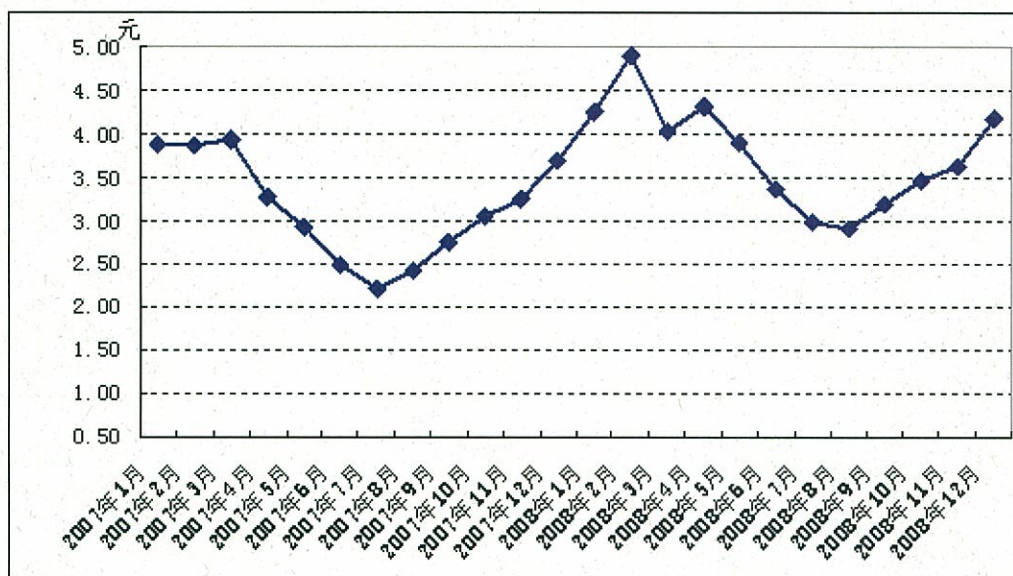


5 果物価格は大幅に上昇、全体に水準は前年同月高

2008年12月の果物平均卸売価格は1kg当たり4.24元で、前月比16.47%高・前年同月比13.81%高となった。うちスイカ、鴨梨(ヤーリー：皮の色が淡黄色で茶褐色の斑点があり、多汁で甘い卵形の中国原産の梨。日本では、岡山市西大寺地区で栽培されている)、富士リンゴ、バナナ、マンゴーおよびパイナップルの6種の平均価格は、それぞれ同3.40

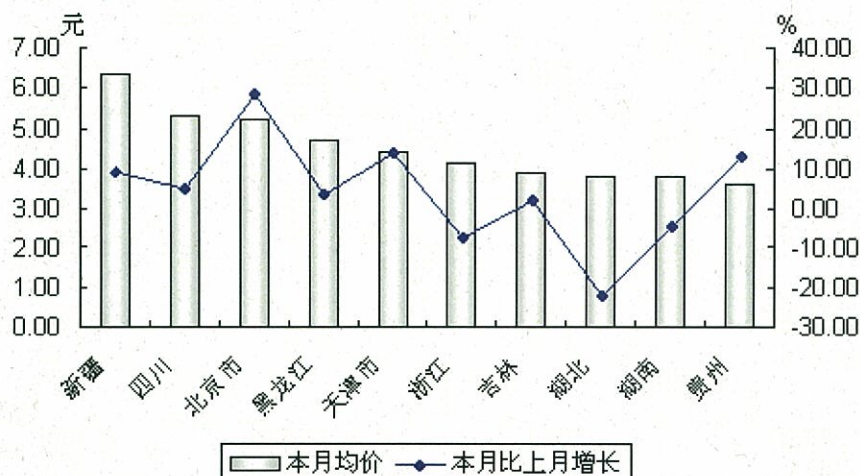
元、2.03元、3.66元、3.42元、14.30元および2.67元で、前月比ではスイカ、鴨梨及びマンゴー価格が20.87%高、7.22%高及び30.00%高、富士リンゴ、バナナ及びパイナップル価格が2.44%安、7.93%安及び8.43%安となった。また、前年同月比では、スイカ、鴨梨、富士リンゴ及びパイナップル価格が10.20%安、2.57%安、13.53%安及び26.58%安、バナナ及びマンゴー価格がそれぞれ9.70%高及び20.96%高となった。

図15 2007年1月～2008年12月の果物卸売価格の推移



果物平均価格が最高だったのは新疆ウイグル自治区で、前月比8.99%高の同6.35元となった。北京市、天津市、貴州省及び甘肅省では上げ幅が10%異常と比較的高く、うち北京市では28.20%高となった。江蘇省及び河南省では比較的価格が低く、いずれも同2.50元以下で、前月に比べやや下落した。

図16 2008年12月の果物平均価格トップ10



付 表

(単位：元/kg)

品 目	12月平均価格	前月比	前年同月比	11月平均価格
大タチウオ	14.10	0.25%安	15.11%高	14.14
小タチウオ	26.48	1.73%高	34.42%高	26.03
フウセイ	11.35	0.94%安	20.34%高	11.45
キグチ	14.32	9.04%高	3.80%高	13.13
ソウギョ	11.18	0.93%安	21.04%高	11.28
コイ	9.59	0.87%高	12.74%高	9.51
ハクレン	6.66	1.12%高	22.99%高	6.58
フナ	10.22	3.73%安	12.79%高	10.62
ササゲ	4.74	37.09%高	11.59%高	3.46
キュウリ	2.80	29.61%高	1.40%高	2.16
ナス	2.50	27.38%高	19.85%安	1.96
ピーマン	3.39	59.92%高	0.86%安	2.12
ホウレンソウ	1.86	19.35%高	3.17%安	1.56
セロリ	1.55	20.97%高	13.33%高	1.28
アブラナ	1.51	31.42%高	6.44%安	1.15
トマト	2.13	19.18%高	6.01%安	1.79
ハクサイ	0.49	5.99%安	27.33%安	0.52
スイカ	3.40	20.87%高	10.20%安	2.81
鴨梨(ヤ-リ)	2.03	7.22%高	2.57%安	1.89
富士リンゴ	3.66	2.44%安	13.53%安	3.75
バナナ	3.42	7.93%安	9.70%高	3.72
パイナップル	2.67	8.43%安	26.58%安	2.92
レイシ(ライチ)	12.00	86.90%高	65.99%高	6.42
マンゴー	14.30	30.00%高	20.96%高	11.00